

第 1 章 総論

1. 海外状況整理部会の役割
2. 2018 年度～2020 年度における検討概要
3. 海外諸国の概要
 - (1) 障害者その他働きづらさを抱える者の就業実態、就業対策と、雇用政策・福祉政策の融合状況
 - (2) 障害者以外を含む「ダイバーシティ就労」の動向
 - (3) 支援付き就労、ソーシャルファーム等の状況
 - (4) COVID-19（新型コロナウイルス感染症）への対応状況
 - (5) 日本と比較し、日本が学ぶべきことないし日本にとって参考となること

第 2 章 イギリス

第 3 章 フランス

第 4 章 ドイツ

第 5 章 デンマーク

（第 6 章 フィンランド）（※）状況次第で対応。

第 7 章 米国

- （※）各国とも、基本的には、以下の構成でまとめる。但し、各国状況に応じ、別章を加えることは可能。
- (1) 障害者その他働きづらさを抱える者の就業実態、就業対策と雇用政策・福祉政策の融合状況
 - (2) 障害者以外を含む「ダイバーシティ就労」の動向
 - (3) 支援付き就労の状況
 - (4) 日本と比較し、日本が学ぶべきことないし日本にとって参考となること

第 8 章 ソーシャルファーム

- (1) ソーシャルファームとはどのような概念か
- (2) 欧州（欧米）（海外）のソーシャルファームの概要
- (3) 欧州諸国のソーシャルファームにおける包括的ガバナンス
- (4) 日本における取組みへの示唆

第 9 章 世界の職業リハビリテーションの 収斂進化と日本に求められる対応

資料編 1 各国比較表（ダイバーシティ就労基本表）

資料編 2 COVID-19 関連比較表